



「消臭」ってよく耳にするけど、どうやって効果を調べているのか御存知ですか？



チタンテックスの消臭試験。一般財団法人カケンテストセンター撮影

- ①試験用のビニール袋の中へ、チタンテックスを塗布した試験片を投入します。
※試験片は、10cm角の壁紙にチタンテックスを片面塗布したものです。
- ②試験用に濃度管理された臭気ガスを3000cc袋に注入します。左写真の様子です。
- ③この状態で1時間放置して、袋の中のガス濃度減少率を調べます。
当社の規定では、40ppmのホルムアルデヒドガス、100ppmのアンモニアガスを使用して試験を行ないます。※この濃度は、生命に影響を及ぼす強い濃度のガスです。
試験結果＝わずか1時間で90%のガスを分解することが出来ました。
- ④試験から分かったこと
チタンテックスの触媒の働きによって、効果的に有害ガスを分解することが出来た。室内の壁にチタンテックスを加工することで、室内の空気清浄に貢献できる。

数多くの公的試験が行われて製品化

※試験の結果は、詳細資料を御用意できます。

試験内容	試験機関	受験番号(試験報告書番号)
アンモニアガス除去性能試験	一般財団法人カケンテストセンター	OS-16-019134-3
ホルムアルデヒド除去性能試験	一般財団法人カケンテストセンター	OS-16-019134-1
カビ抵抗性試験(防カビ試験)	東京都産業技術センター	第66号 2 葉 JIS Z2991:2010
抗菌性能試験	一般財団法人カケンテストセンター	黄色ブドウ球菌 / MG14-001966-1
抗菌性能試験	一般財団法人カケンテストセンター	大腸菌 / MG14-004389
窒素酸化物除去性能試験 ※NOx除去性能	公益財団法人神奈川科学技術アカデミー	KAST-25-178
ウイルス除去性能試験	公益財団法人神奈川科学技術アカデミー	KAST-026-021
安全性試験	一般財団法人日本食品分析センター ※ウサギ・ラットを使用した動物実験	第 15133220001-0101 号 第 16038206001-0101 号

気になる加工料金は、室内の大きさに 30,000 円より
室内のサイズにより料金を算出いたします。概ねの面積が分かれば、電話でも回答致します。



どれどれワシも見せてあげよう…

東京都産業技術センターで防カビ性能試験が行われました。

試験の内容

- ①シャーレの底にチタンテックスを塗布した試験片を置きます。
- ②試験片に5種類のカビの胞子(卵)を塗布します。
- ③25～28℃の室温、95%の湿度に管理した恒温室に、シャーレを入れて28日間カビを培養します。
- ④カビの胞子が成長して顕微鏡で確認できたら「不合格」となります。チタンテックスには、高い抗菌性があるのでカビが生えず。合格となりました。
※光が無い環境で試験を行ないました。



PM2.5も分解！

チタンテックスを室内の壁に300㎡加工すると、小型トラックから1時間排出する窒素酸化物を24時間以内で分解することが出来ることが、証明されました。
※光触媒の分解パワーは、最大でオゾンを超えることが知られております。

チタンテックス加工のご用命は、こちらの施工店へ

〒611-0021 京都府宇治市宇治半白8-89

宇治あんしん設備

代表者 平井 淳治

TEL: 0774-51-2099

担当 平井080-6124-3993